

# 中堅社員に求められる役割とスキル

～組織の「要（かなめ）」となるためのマインドを醸成し、  
自らに求められるスキルを習得する～

開催日時

2025年6月10日(火) 9:30～16:30 (会場受付 9:00)

会 場

金沢：石川県地場産業振興センター(本館) 第6研修室

セミナーのねらい

中堅社員になるとある程度仕事を任されるようになり、自ら考えて行動することが期待されます。仕事の幅が広がり難易度も高くなるため、自らのビジネススキルを高めなければなりません。さらに上司・部下・お客様など人間関係が広がり、ますます複雑になります。

本研修では、このような環境を乗り越えるために必要な心構えと、「上司補佐力」「リーダーシップ」「部下育成」などのスキルをグループワークや個人ワークを交えて学びます。明日からすぐに実践できる内容が盛りだくさんです。スキルアップを目指す方におすすめいたします。



講 師

株式会社マネジメント・ラーニング 代表取締役  
博士(政策科学)

くぼた やすし  
**久保田 康司氏**

1965年生まれ。関西大学卒業、関西学院大学大学院修了(MBA)。神戸大学大学院修了(MBA)。同志社大学大学院修了(博士)。1989年、鐘紡(株)入社、ファッション事業部で営業を10年間経験。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社に入社、マーケティング・営業本部において、マーケティング企画室マネージャーや近畿地区統括マネージャーを歴任。2005年、SMBCコンサルティング(株)に転職し、人材育成のプログラム開発やインストラクターなど幅広く活躍。2012年(株)マネジメント・ラーニングを設立し代表取締役に就任。企業内研修や公開セミナーのプログラム開発から講師までをワンストップでこなし、特にマネジメントやリーダーシップなどの研修では圧倒的な実績を誇る。楽しくてわかりやすい講義は受講者や企業の担当者からの評価が高い。

主な著書：「使う！ロジカル・シンキング『結局何が言いたい？』と言わせない最強の伝え方」日本実業出版社など



## セミナーの主な内容

### 1. 中堅社員に求められているものは何か

- ①そもそも中堅社員とはどういう意味か
- ②中堅社員に求められる役割
- ③中堅社員に求められるスキル
- ④自分に求められるスキルとは【個人ワーク】

### 2. 中堅社員に必要な力Ⅰ「上司補佐力」

- ①上司を補佐するとは何をすることか【グループワーク】
- ②上司はあなたにどんな不満を持っているのか
- ③フォロワーシップとは何か
- ④上司をサポートする5つの関わり方【個人ワーク・グループワーク】
- ⑤日本におけるフォロワーシップ

### 3. 中堅社員に必要な力Ⅱ

#### 「チームワークを生み出すリーダーシップ」

- ①良いチームとは
- ②チームワークを発揮する【グループワーク】
- ③心理的安全を確保する
- ④部下の不安を取り除く
- ⑤リーダーシップを発揮するとは

### 4. 中堅社員に必要な力Ⅲ「部下育成力」

- ①部下育成と部下指導の違い
- ②部下育成とは何をすることか
- ③具体的な育成方法～ティーチング
- ④部下育成に必須のコーチング
- ⑤ティーチングとコーチングの違い【グループワーク】

### 5. 中堅社員に必要な力Ⅳ「部下を動機づける力」

- ①褒めると叱るで部下を動機づける
- ②叱るとはということか
- ③パワハラにならない理性的な叱り方【グループワーク】
- ④褒めるとはということか
- ⑤甘えにならない合理的な褒め方【グループワーク】

### 6. まとめ

～輝かしい会社人生を送るために～

受講者の  
声

- ・グループワークが多く実践的で理解しやすかった。
- ・ゲーム等があり、楽しく受講することができ、有意義な時間になった

### ■参加申込方法

北陸経済研究所 HP の「セミナー・講演会」⇒各セミナー⇒「Webでのお申込み」

### ■参加費(税込)

会 員 1名 19,800円  
非会員 1名 39,600円

※賛助会員にお申込みいただければ、会員価格でご受講いただけます。

### ■お申込みにあたって

※北陸経済研究所HPの「セミナー・講演会」の「**お申し込みの前に必ずご確認ください**」をご一読ください。

- ①キャンセルのお申し出は5営業日前までお願いいたします。以降のキャンセルはご返金致しかねますので、予めご了承ください。ただし当研究所主催の別セミナーへの振り替え受講のお申込みをお受けいたします。
- ②詳細は受講証、受講案内メールにてご確認ください。
- ③都合により開催の中止、または延期させていただく場合がございます。

お申込み・詳細はこちらから👉

